

議事概要

1. 日 時 令和8年3月23日（月）10時30分～11時15分
2. 場 所 札幌第1合同庁舎 2階講堂（札幌市北区北8条西2丁目）

3. 出席者

[委員長]

岸 邦宏 北海道大学大学院 教授

[委員]

有村 幹治 室蘭工業大学大学院 教授
加藤 眞奈美 北海道防災教育アドバイザー
加藤 由紀子 前北海商科大学 教授
久保 俊幸 北海道商工会議所連合会 副会頭
島本 和明 日本医療大学 総長

4. 議 事

- 令和8年度予算に向けた道路事業（直轄事業）の新規事業採択時評価について
- ・一般国道40号（北海道縦貫自動車道）中川天塩道路

【委員からの主な意見】

- ・医療の観点からすると、医療過疎で大変な地域であり、冬の地吹雪対策も含め、できるだけ早く進めていただきたい。
- ・道北の人も大変期待をしており、日本の食料基地として物流に大きなウエイトがあると思いますので、ぜひともよろしくお願ひしたい。
- ・道北の若い酪農家の方から、酪農を観光の切り口でもっと広めていきたいと聞いており、ネットワークの進展が北海道の観光を支えていくと考えておりますので、早期完成が必要。
- ・特に冬期は移動手段として非常に便利であることから、あらゆる天候にも対応し、地元住民の方が有効活用できるような道路にしてもらいたい。
- ・事業費が変動した場合も想定し、感度分析を実施していることで了解した。
- ・私の研究で稚内市民を対象とした調査において、医療、商業施設が充実している名寄市まで早く行ければ、稚内市に住み続けても良いとの結果がでており、それだけの価値がある道路であると認識している。
- ・高次医療施設への搬送、農水産物の輸送に与える時間短縮のメリットを定性的な表現であったとしても効果として含めると良い。

【委員長による総括】

- ・一般国道40号（北海道縦貫自動車道）中川天塩道路の新規事業化については妥当である。

以 上